

2010年12月2日

NPO 法人ダ・ヴィンチ ミュージアム ネットワーク

## 「レオナルド・ダ・ヴィンチ ワークショップ キャラバン 2010」結果報告書

### 1. 趣 旨

偉大な芸術家であり、また科学者・工学者として優れた才能を持ったレオナルド・ダ・ヴィンチは後世の私たちにもいつまでも大きな刺激を与え続けています。

この度 NPO 法人の設立記念事業として、また来年大阪市とミラノ市の姉妹都市提携 30 周年のブレイベンとも兼ねて、昨年続き今年も「レオナルド・ダ・ヴィンチ ワークショップ キャラバン 2010」を企画いたしました。

日本とイタリアの著名人を迎え、ダ・ヴィンチが成し遂げた芸術と科学・工学の融合の成果を異なった視点からの講演していただくとともに、中高生を対象にダ・ヴィンチのスケッチにもとづくロボットの製作を行ないます。これにより「万能の天才」と称されるレオナルド・ダ・ヴィンチの精神を汲み取ることを目的とし、そしてダ・ヴィンチの心が大阪の活性化に結びつくことを期待しています。

### 2. 実施結果概要

#### ① 【講演会】「ダ・ヴィンチが『からくる』大阪の活性化」

日時：2010年11月26日（金）18：00～20：30

場所：大阪科学技術センター 401号室  
(大阪市西区靱本町1-8-4)

はじめに

開会挨拶：藤田正憲氏（ダ・ヴィンチ ミュージアム ネットワーク 理事長）

司会進行：柴田政明氏（ダ・ヴィンチ ミュージアム ネットワーク 副理事長）  
竈門加珠子氏（大阪商工会議所国際部国際担当課長）

来賓挨拶：ダビデ・ジリオ氏（在大阪イタリア総領事）

ルイジ・ロマーニ氏（イタリア文化会館 館長）

講演テーマと講師

「芸術＋自己＋真実＝ロボッツ」

講師：浅田稔氏（大阪大学大学院教授、JST ERATO 浅田プロジェクト総括）

デモ：ロボット・ファッションショー優勝チームによるデモ

紹介：岩気裕司氏（榊エルエルパレス ホビーロボット事業部責任者）

「大阪の魅力を再生するダ・ヴィンチ精神」

講師：フィオレンツォ・ガッリ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館長）

最後に

閉会挨拶：武藤成生氏（ダ・ヴィンチ ミュージアム ネットワーク 副理事長）

参加者：80名

② 【ワークショップ】「ダ・ヴィンチのスケッチにもとづく『動くライオン』の製作」

日時：2010年11月27日（土）13：00～16：30

場所：大阪化技術センター 1F 会議室

（大阪市西区靱本町1-8-4）

ワークショップの内容と講師

「ダ・ヴィンチのスケッチにもとづく『動くライオン』の製作」

講師：浅田稔氏（大阪大学大学院教授、JST ERATO 浅田プロジェクト総括）

金田忠裕氏（大阪府立工業高等専門学校 准教授）

大阪府立工業高等専門学校 学生

参加者：30名